

会議結果報告書

令和6年2月20日

会議の名称	令和5年度 第1回舞鶴市地域公共交通会議	
種別	<input type="checkbox"/> 附属機関 <input checked="" type="checkbox"/> 懇話会等	
開催日時	令和6年2月20日(火) 13時30分～15時00分	
開催場所	舞鶴市役所 別館5階 中会議室	
出席者	舞鶴市地域公共交通会議委員 21名(代理出席者含む)	
議題	<p>[協議事項]</p> <p>(1) 京都交通路線バスダイヤ改正について</p> <p>(2) 高野地域協議会による自家用有償旅客運送への登録について</p> <p>(3) 青井校区バスの自家用有償旅客運送への登録について</p> <p>[報告事項]</p> <p>(1) 岡田上地域におけるスクールバス運行に伴う岡田上バスの廃止について</p>	
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	
	<input type="checkbox"/> 部分公開	[理由]
傍聴者数	3名	
審議結果及び主な意見等	<p>(1) 京都交通路線バスダイヤ改正について</p> <p>・全会一致で協議成立</p> <p>(2) 高野地域協議会による自家用有償旅客運送への登録について</p> <p>・全会一致で協議成立</p> <p>(3) 青井校区バスの自家用有償旅客運送への登録について</p> <p>・全会一致で協議成立</p>	
会議録の作成様式	<input type="checkbox"/> 詳細 <input checked="" type="checkbox"/> 要約	
備考		

担当課	舞鶴市 政策推進部 企画政策課 TEL (0773)66-1042
-----	--------------------------------------

○日時：令和6年2月20日（火）13時30分～15時00分

○場所：舞鶴市役所別館5階 中会議室

○出席者：別紙のとおり（全委員23名中、代理出席含む21名が出席）

1. 開会挨拶 舞鶴市長 鴨田秋津

2. 協議結果

以下の全ての協議案件について、全会一致のもと協議が成立

(1) 京都交通 路線バス ダイヤ改正について

(2) 高野地域協議会による自家用有償旅客運送への登録について (meemo)

(3) 青井校区バスの自家用有償旅客運送への登録について

3. 質疑・意見等

(1) 京都交通 路線バス ダイヤ改正について

◆京都交通 福井委員から概要説明。

質疑・意見等なし

(2) 高野地域協議会による自家用有償旅客運送への登録について (meemo)

◆高野地域協議会 平野会長、森脇副会長から概要説明。

((有)慶和 浅井委員)

以下3点についてお伺いいたします。

- ・運行管理者3名は地元の方が担われるのか、又は交通事業者に委託等されるのか。
- ・点呼の方法は如何か。
- ・オペレーターの方も地元の方が担われるのか。また、どの範囲までの業務を担われるのか。

(高野地域協議会 森脇副会長)

- ・運行管理者の3名はいずれも地元の地域住民。
- ・点呼はスマートフォンを活用し、ビデオ通話機能にて画面上ではあるが遠隔点呼を予定。
- ・オペレーターは2名の方を採用予定。いずれも舞鶴市民で、うち1名は高野地域住民。業務範囲としては、オペレーターはマッチング作業を、運行管理者は全体管理を行うものとして整理している。

(舞鶴工業高等専門学校 玉田委員)

- ・予算を拝見すると、1回の送迎にかかるコストが高い印象を受けるが、タクシーが不足してきている中、それを補完する移動手段の確保と地域の共助の仕組づくりはお金に替えられないところがあり、妥当な規模感だと感じている。
- ・一方、運行時間の点で、17時に終了予定とのことだが、タクシーが不足しがちな夕方以降における緊急時の通院などの対応等について今後ご検討いただければと思う。

(高野地域協議会 平野会長)

- ・運行内容については現時点で対応出来る範囲で整理させていただいたものであり、まずはこれでスタートし、今後、地域に根付いてくなかで、運営体制を考慮しながら検討してまいりたい。

(京都運輸支局 貴嶋専門官)

- ・緊急時の対応等については、自家用有償旅客運送制度に関して明確な定めは無いが、運行時間や運賃に関しては現在審議している内容に縛られるものである。については、運営側の体制等を考慮する中で検討を進めていただければと考える。

(池内バス運行協議会 櫻井委員)

- ・12名のドライバーについて、平均年齢は如何か。
- ・マッチングについてはドライバーの生活も加味しなければならないと思う。もともとドライバーに用事があってついでに送迎するのであれば300円/回の報酬も妥当なところかもしれないが、meemoの送迎のみの外出となると、昨今の燃料高騰等もある中で、いささか不満が噴出しなかつと思うところ。全て善意だけでは上手くいかないと考え、ドライバー確保という点で持続可能性を考慮すると、その処遇は改善されていった方が良いのではと感じる。

(高野地域協議会 平野会長)

- ・ドライバーの平均年齢について、現在明確な数字は持ち合わせていないが、12名のドライバーのうち3名は40代、残りは65～75歳の構成となっている。
- ・ドライバーとのマッチングについては、あくまでドライバーも自分の生活が優先され、いわゆる空き時間で対応いただいている。報酬額を上げる場合は同時に運賃の値上げも検討することとなり、その場合はタクシー事業者の状況等も考慮しながら検討してまいりたい。

(3) 青井校区バスの自家用有償旅客運送への登録について

- ◆青井校区協議会 森下委員から概要説明。
質疑・意見等なし

[報告事項]

(4) 岡田上地域におけるスクールバス運行に伴う岡田上バスの廃止について

- ◆岡田上バス運行協議会 桑垣委員から概要説明。
質疑・意見等なし

(京都運輸支局 貴嶋専門官)

- ・2024年問題をはじめ、ドライバー確保は大きな課題となり、タクシー事業者においてもコロナ禍を契機に不足している。労働力の確保は交通に限ったところではないが、地域の輸送力を総動員せざるを得ない状況である。そのような中、自家用有償旅客運送という形で既存交通を補完する制度を活用し、引き続き各交通事業者同士の連携を深めていただきながら、IT等の新たな技術を活用して持続可能性を高めていただければと考えている。
- ・京都運輸支局としても引き続き支援してまいりたいと考えているので、小さなことでも何かお困りごと等があれば随時ご相談いただければありがたい。

以上